# PASSPORT 美術館・博物館 <sup>°</sup>7, † - | 有効期限 2025.3.31

- ●全館中学生以下無料
- ●本パスポートの提示により、付き添いの保護者 1 名様に限り

安曇野市教育委員会

安曇野の自然や歴史、民俗を紹介し ています。オフネ祭り、道祖神祭り、お うちでおこなわれる祭りなど、長い歴 史の中で安曇野の人々がつくりあげ てきた、さまざまな文化を知ることがで 市内の答地区で行われてるオフネ察りに きます。



ついて紹介しています

- 電 話 0263-72-5672 開館時間 9:00~17:00(入館は16:30まで) 休 館 日 月曜日(祝日の場合はその翌日)・祝日の翌日・年末年始

# 

# たがちゅきお きねんかん 田淵行男記念館

安曇野に住み、山の写真を撮影したり、昆虫の 研究をした安曇野市の名誉市民、田淵行男の 写真作品や、蝶の細密画を展示しています。そ のほかの写真家などによる展覧会も行ってい ます。今年度は「田淵行男賞」ジュニア賞への 作品を募集します。



- 電 話 0263-72-9964 開館時間 9:00~17:00



サラー 節ごとに美しい庭園も見どころです。

住 所 安曇野市穂高北穂高 408-1 電 話 0263-81-3030 開館時間 9:00~17:00 休 館 日 月曜日(祝日の場合はその翌日)・祝日の翌日・年末年始 入 館 料 一般 410 円/高校・大学生 310 円

まづきの しとましなきんだい びじゅつかん 安曇野市豊科近代美術館

ています。年に数回の特別展とワークレンガ色の屋根が目的の美術館です。隣に

ŧルだいちょうこくか たかた ひろぁっ もり 近代彫刻家・高田博厚の彫刻や森

ホラデン 鷗外ゆかりの画家・宮芳平の絵画の

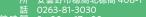
ほか、安曇野ゆかりの作家や国内外

で活躍した作家の作品を常時展示し

ショップなども行っています。



は無料で入れるバラ園もあります。





### 臼井吉見文学館

安曇野の名を世に広めた小説 見の生原稿や写真等の資料を 展示しています。また、執筆にあ たった書斎も再現しており、臼井 の足跡が肌で感じられます。



小説『安曇野』を執筆 している頃の臼井です。『安曇野』の最終巻 である第5部が昭和 49(1974) 発に軽約さ れて、今年は50年首



電 話 0263-71-5123(安曇野市文書館) 開館時間 9:00~17:00

休 館 日 土曜日·祝日·年末年始 入 館 料 無料



# 飯沼飛行士記念館

1937 年、「神風号」で東京 - ロンドン 間を世界一の速さで飛行し、日本で初 めての世界新記録を打ち立てた飯沼 正明飛行士を紹介しています。日本や 世界の人々が熱狂した当時の新聞や



神風号 1937年(S12)3月19日完成

写真パネル等を展示しています。



# 安曇野市穂高陶芸会館

楽しいです。

- 住 所 安曇野市穂高 8414-17 電 話 0263-82-6750 開館 時間 9:00~17:00 休館 日 月曜日(祝日の場合はその翌日)・祝日の翌日・冬期(12月28日~2月末日) 入館料 一般 200円(体験料は別途)

### 安曇野市穂高郷土資料館

穂高地域の昔のくらしがわかる資料館で す。普段のくらしや米作りなどで、人々が っぷ 使っていた道具のほか、ずっと昔に作られた 縄文土器も見られます。となりには NHK の 連続テレビ小説「エール | ゆかりの鐘の鳴る た集会所(6月より工事)もあります。



ひろみみとってつまどき たゃいせきしゅつと 広耳把手付土器 (他谷遺跡出土)

- 開館時間 8:30~17:00(入館は16:30まで) 休館日 月曜日(祝日の場合はその翌日)・祝日の翌日・冬期(12月28日~2月末日) 入館料 一般100円



## まづきの しぶんしょかん 安曇野市文書館

市役所で作られた公文書や、地域の 古いおうちにあった古文書を保管して います。地域の歴史を調べたい人は誰 でも資料を見ることができます。文書 の他にも、古い地図や写真もありま



ジャック まかん こもんじょ 文書館で保管している古文書

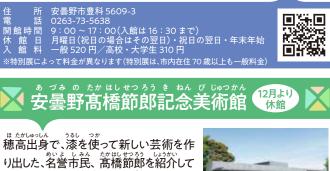
- 所 安曇野市堀金鳥川 2753 番地 1

- 電 話 0263-71-5123 開館時間 9:00~17:00 休館日 土曜日・祝日、年末年始(12月29日~1月3日)

















# 休 館 日 月曜日(祝日の場合はその翌日)・祝日の翌日・年末年始 入 館 料 一般 310 円

※ 340 年前の江戸時代、松本平では 作物が実らず、食べ物がたりないな か、増える年貢に苦しむ百姓を救うた め命を懸けて立ち上がった人々がいま した。この大きな百姓一揆を立体シア

- ターと資料で紹介しています。 所 安曇野市三郷明盛 3209
- 休 館 日 月曜日(祝日の場合はその翌日)・年末年始 入 館 料 一般 310 円

中信地方で江戸時代から使用されて きた、甕や壺などの民芸陶器を展示し ています。また、お血やカップなどの作 品を自由に作れる陶芸体験はとても



がすけ 加助のたたりを恐れた水野家が つくった加助座像

あめゆうてんもくちゃわん きょどう ちょう 飴釉天日茶碗 茶道に長じていたとされ

